

平成29年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立中之島小学校

校長名 馬場 秀典

作成日 平成29年4月28日

学校教育目標
 豊かな心と学ぶ意欲をもち たくましく生きる子ども

豊かな心情をもち、
 思いやりのある子ども

学ぶ意欲をもち、自らのめあて(課題)に向かって取り組む子ども

いきいきと活動し体育学習を楽しめる子ども

	開かれた学校	豊かな心	確かな学力	体づくり
本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の方が学校を訪問する機会の提供 ○学校生活・行事等に関する情報を家庭・地域への積極的な発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな体験活動・交流の充実 ○すべての教育活動を通じて道徳教育の充実、人権意識の向上 ○挨拶や掃除等に積極的に取り組む態度の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の工夫 ○家庭学習の定着 ○読書活動の推進 ○中之島タイムの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○自発的、主体的に取り組む体育科学学習の推進 ○基本的生活習慣の定着 ○自発的にからだを動かしたくなる環境づくり
取組の具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者・地域の方々に学校便り、学年便り、保健便り等を通じて、学校の教育活動を積極的に知らせるとともに、支援・協力を依頼する。 ○ホームページの充実を図り、最新の情報を発信していく。 ○図書・英語・ベルマーク等についてボランティアの力を活用し、教育活動の充実を図る。 ○ふれあい給食や中之島作品展・運動会・授業参観等を通して地域に学校に来ていただく機会を積極的に提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳の時間では、クラスの様々な出来事について丁寧に話し合い理解し合うとともに、「心のノート」等の資料を効果的に活用し、心の教育の充実を図る。 ○毎日のあいさつ運動や読書タイム等様々な場で、心を豊かにする取組を実施する。 ○保幼小連携教育による園児との交流を積極的に行い、思いやりの心を育むとともに幼保と小学校の円滑な接続ができるようにする。 ○地域の方や保護者ボランティアとの交流や、縦割り活動による異年齢交流を通して、より幅広い人間関係を構築する。 ○自尊感情の育成に向け、子どもたちが、「やった」「できた」という成功体験をもてるような授業や活動を積極的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えを書き「伝え合う授業」を通して、言語力・コミュニケーション力の育成を図る。 ○毎朝の「読書タイム」や「うちどく」を通して学校と家庭が連携しながら「自ら本に手を伸ばす子ども」を育てる。 ○市教委や県教委の教材を中之島タイムで活用し、基礎学力の定着を図る。 ○自主学習ノートを活用し、宿題の点検や答え合わせなど保護者の方にも協力していただく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○年間計画に基づいて、子どもたちが進んで楽しく取り組む体育科学学習を実践し、その成果を全国学校体育研究大会和歌山大会で発表する。 ○「きのくにチャレンジランキング」に参加するほか、一輪車や縄跳びなど積極的に体力づくりに取り組む。 ○生活調べやアンケートより、子どもたちの生活実態をとらえ、学校と家庭が連携して基本的生活習慣定着に向けて努力する。 ○食事(給食指導等)を大切にし、感謝の心を育てるとともにたくましい体をつくる。